

平成30年度 総合防災訓練結果

防災・減災対策 特別委員会

11月5日 協議会開催

9月1日、幸田町と防災関係機関が一体となり、防災広場で実施。

参加機関 54機関

参加人数 約700人

主な訓練内容は、シエイクアウト、ボランティア支援本部設置、避難訓練、自衛隊災害派遣要請情報収集、災害救助犬検索・倒壊家屋救出救助訓練、水防訓練、消防用水搬送訓練、煙体験。

Q 災害時での支援物資の受け入れ、ボランティア支援本部の設置場所は。

A 図書館あたりとしている。だが、災害の規模に応じて、災害対策本部がさまざまな場所を設定すると考えている。

Q 強い雨の中での避難訓練になったが、雨の想定も考えては。

A 今後は、天候不良が予測される場合、雨具等の用意を案内する。

Q ロープ訓練は好評だったが、次回は、取り入れていきたい。

A 災害ごみ、仮設トイレ、飲料水のことでも防災訓練に組み込んでほしい。

A 検討したい。



災害救助犬による救出救助訓練

11月5日 管内視察

学校・公共施設の18施設で、ブロック塀などに安全性が疑問視された。

◇幸田保育園

現在、プールに隣接する神社境内のコンクリートブロック塀の撤去を検討中。

◇荻谷小学校

プールの目隠しブロック塀10・7mの撤去箇所。校内の書棚・ロッカー・くつ箱など、37カ所の家具固定金具を確認。

◇図書館

昨年4月の西尾市を震源地とする地震により、2階の窓ガラスが飛散し、利用者や怪我を負う事故が発生。緊急に、仮の落下防止壁の設置で復旧されていた。今後の対策は、吹抜け部の窓ガラスすべてに、飛散

ブロック塀など

安全対策を視察



倒壊が心配されるブロック塀

防止フィルムを貼り、被害防止策を実施する予定。

◇土砂災害対策（逆川区）

大坪二の沢地区に、人や逆川農村センターがあり、土石流から家屋や避難

所を守るため、砂防堰堤を施工する計画。

工事期間は、平成31年から4年間、規模は高さ8・5m、幅45mで計画されている。

開かれた議会めざして

第3回 議会報告会

活発な
意見交換

開催日 平成30年10月27日
 時間 午後2時～3時45分
 場所 中央公民館 参加者 34人
 第1部 議会からの報告 第2部 意見交換会



アンケートの結果（記入分のみ集計：人）

性別	男性	31	女性	0								
年齢	10代	0	20代	0	30代	1	40代	0				
	50代	0	60代	12	70代	12	80代	5				
	議会報告会は 何で知りましたか (複数回答有)	議員から	18	町議会だより	11	ホームページ	0	チラシ	9	友人・知人	0	その他
開催日時 いかがでしたか	適当	27	工夫が必要	3								
開催時間 いかがでしたか	ちょうどよい	21	短い	1	やや短い	3	やや長い	0	長い	0		
開催場所 いかがでしたか	良い	29	悪い	1	どちらとも	0						
報告内容は いかがでしたか	よく分かる	9	だいたい分かる	16	あまり分からない	2	分からない	0				

職業	会社員	2	公務員	0	自営業	3	主婦	0		
	学生	0	無職	21	その他	0				
住まい	町内	30	町外	0						
どのような内容に興味 をもたれましたか(複 数回答有)	議会の仕組み	9	常任委員会	10	決算特別	5	特別委員会	6	その他	5
	本日の資料は分かりや すかったですか。	よく分かる	7	だいたい分かる	19	あまり分からない	2	分からない	0	
	意見交換会はいかがで したか。	良かった	12	まあまあ良かった	14	あまり良くなかった	3	良くなかった	0	
議会報告会にまた参加 したいと思いますか。	思う	24	思わない	0	どちらとも	5				
町議会は今後も議会報 告会を開催すべきと思 いますか。	思う	29	思わない	0	どちらとも	1				

第3回幸田町議会 報告会

第1部では、議会の仕事と仕組み、9月定例会の決算内容と、各常任委員会と、特別委員会の活動状況を報告。

政務活動費について報告。第2部では、参加者との意見交換を行いました。

意見交換での主なもの

- ふるさと納税は、今後も続けていくのか。
- ごみ袋のコストは。
- 議員定数と報酬の問題。
- 幸田駅前整備の今後は。

アンケートに記された主なもの

- やったこととどんな成果があったか知りたい。
- 直接議員に質問できる機会があり有効。
- 意見交換の時間を十分とって欲しい。
- 魅力ある報告会に。
- 視察したことをどう町政に反映したか。
- 多くのご意見をいただきました。今回のご意見を踏まえ、さらに開かれた議会をめざして参ります。